

天目



うちの長男が毎朝見ているNHKのEテレ。その中にフックブッククローという番組があります。「青空しんこきゅう」というオーブニング曲の歌詞がとてもいいので大好きです。

青空しんこきゅう

走っても 歩いても 地球のスピードは 同じです
焦っても のんびりでも ちゃんとあしたは 来るんです
急ぐ時ほど 口笛吹こう 悲しい時ほど につこり笑顔
幸せはいつも 後ろから 追い付いて来るよ
だからここで そよ風を 青空を ちよつと深呼吸

坐禅は何の為にするんですか？とよく聞かれます。修行の為、己事究明の為、確かにそうなのですが、正直、自分でも時々ふと分らなくなる事があります。この歌の歌詞は、いつもそんな自問自答して曇った心にやさしく響いてきます。

毎日忙しいと言って駆け回っていると些細なことでイライラして、せっかく後ろから幸せが追いかけて来ているのに、自分から逃げてしまっているのかもしれない。さあ今年も一年が始まりました。すぐそこにある幸せを見失わないよう、深く呼吸する時間を大切にしていきましょう。そんなお気に入りの一曲なので、ちよつと紹介も兼ねて使わせてもらいました。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。 元旦

山主 青柳真元

知っていますか？ 仏様のこと

⑦文殊菩薩

「三人寄れば文殊の知恵」でも有名な文殊様は正式には文殊師利菩薩（もんじゅしりぼさつ）といえます。お釈迦様のお弟子様の中でも智恵一番と言われた方でお経の中に登場します。ただし、実在した人ではありません。でも観音様やお地藏様などとは違って、実在した優秀な弟子の中にそのモデルがいたと言われています。

全国にある僧堂の禅堂にも、その真ん中には聖僧（しようそう）として文殊様が置かれており、日夜坐禅に励む雲水を見守っております。

また、釈迦三尊といえば、真ん中にお釈迦様、その左右に文殊菩薩、普賢菩薩を配置するのが一般的です。文殊様を見分ける一番簡単な方法、それは獅子に乗っているところ。もし今度お寺参りした時に、釈迦三尊を見つけたら、獅子に乗っている仏像があれば、それが文殊様です。

ところで、ニュースでも見る福井県の高速増殖炉に「もんじゅ」の名が付いています。人智の結晶、またその象徴として名付けられたのでしょうか、事故を起し現在も運転停止中です。そしてその停止中の機械を維持するために、毎日五千五百万円もの税金が使われています。名前だけは立派に付けましたが、文殊菩薩様の悟りの智恵の前に、人智は遠く及ばなかったということでしょう。



建長寺応真閣の文殊菩薩像

大本山方広寺参拝

檀家さんとの旅行で、静岡県浜松市奥山の大本山方広寺を参拝してきました。十五年に一度の御開帳を迎えた半僧坊様を拝見した後、本山御重役の和尚様方に御祈祷もしてもらいました。うなぎを模った油揚げなど、精進料理もおいしくいただきました。写真の龍潭寺、竜ヶ岩洞などを見学して来ました。本年は鎌倉半僧坊（建長寺）をお参りしようと思っ



います。



庭園が有名な龍潭寺にて

平成二十六年の予定

- | | |
|-----------|-----------|
| 三月十八〜二十四日 | 春季彼岸 |
| 四月二十日 | 摩利支天大祭 |
| 七月十六日 | 盆棚経廻り |
| 八月三日 | 故吉成カツヨ一周忌 |
| 八月十三日 | 盆棚経廻り |
| 九月二十〜二十六日 | 秋季彼岸 |
| 十月五日 | 山門大施餓鬼 |
| 十一月八日、九日 | 宝物風入れ展 |
| 十一月三十日 | 大本山建長寺参拝 |
| 十二月三十一日 | 除夜の鐘 |

※坐禅会、法話、写経会、境内案内等、可能な限りお受けします。電話でお気軽にお問い合わせください。